

Letters

レターズ / 会員の皆さんから寄せられたお便りをご紹介します。

埼玉県飯能市 Y・Eさん

4月から就職のため、ひとり暮らしを始めた長男が20歳になった。誕生日の夜12時を少し過ぎたころ、1通のメールが届いた。

「ハタチになりました。ここまで育ててくれて本当にありがとうございます！これからはいろんな人に恩返しができるように頑張っていきます」…と。

主人が他界して14年、3人の息子の子育てに不安や悩み、戸惑うことはたくさんあった。反抗期で荒れた日々もあった。今、自分の夢へ向かって一步一步大人になっていく息子に私も心からありがとうございます♡

群馬県前橋市 A・Mさん A・Tさん

●息子さんより

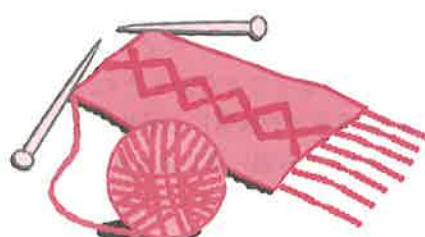
長期に渡り手厚い支援をしていただき誠にありがとうございました。現在は大学に通うことができてとても感謝しております。

●お母様より

17年間、たいへんお世話になりました。これまでの事を振り返ると、あっという間に時が経ったように感じますが、祖父母や周囲の方々に支えて頂き、ここまで来られたと思います。

本人は大学進学の道を選び、有意義な大学生活を送っています。親として、子どもへの心配は尽きませんが、これからも成長を見守っていきたいと思っています。

これまでの支援に心より感謝申し上げます。ありがとうございます。



栃木県芳賀郡 K・Yさん

早いもので主人が亡くなつて17年が経ちました。3人の子どもとこれからどう生きていけばいいのだろう、とどれだけ悩んだことでしょう。

あの時1歳だった長女はもう専門学校の1年生、ちゃんと彼氏もできて一人前の大人面をしています。

私は子どもたちの笑顔の明るさにどれだけ救われたことでしょう。天国にいるお父さん、いつも見守っていてくれてありがとうございます。おかげさまで皆元気に暮らしていますよ。周りの皆さんにも感謝！感謝！人の優しさ、あたたかさを常に心で感じながら一日一日を大切に生きていきたいと思っています。

みなさん！ありがとうございます。これからもよろしくです♡

岡山県岡山市 F・Mさん F・Yさん

●息子さんより

ただ今浪人中です医学部を目指して来年こそはとがんばっています。いろいろな方に支えられて今があるのだと痛切に感じています。将来何かの形でお返しが出来ればと思います。今まで本当にありがとうございました。

●お母様より

主人が亡くなった時、お腹の中にいた子どもが大きな病気も怪我も無く、19歳の誕生日を迎えることができ本当に嬉しく感じています。これまで支えて下さった方々、育成基金の関係者の皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。

当時、現実を受け入れることができず、こんな私が親となり子どもを育てて行けるのかと自問自答したこともありましたが、過ぎてみればあっという間でした。まだ先は長いですが、これからもがんばっていきたいと思います。本当に19年という長い間お世話になりました。

新潟県十日町市 M・Sさん

長女が9歳、長男が5歳の時から交通遺児等育成基金には大変お世話になりました。

今まで来れたのも亡き妻から子ども達を託されたという思いと、ひとり親だからと言われないよう人並みの環境や生活に心がけてきたつもりです。今思えば子ども達がいたからここまで来れたのかも知れません。

長女はまもなく結婚、長男も医療系の大学に進学し、アパートでのひとり暮らしをしています。子ども達が巣立っていくのは寂しいですが、その現実を受けとめながら毎日を送っています。

職員の皆様、今後とも交通遺児の家庭を支えて頂ければと願っております。本当に長い間、お世話になりました。

岩手県花巻市 S・Sさん S・Aさん

●娘さんより

私は皆さんの応援のおかげもあり、無事19歳を迎えることができました。今までいただいたお金は、大切に使わせていただきます。

皆さんの気持ちを無駄にしないように、人の役に立てる仕事に就けるよう、最善を尽くしたいです。本当にありがとうございました。

●お母様より

娘が5ヶ月のときに主人が事故で亡くなり、やはり精神的に不安がいっぱいでしたが、基金のおかげで金銭面の苦労はなく過ごすことができました。長い間支えていただき本当にありがとうございました。そのおかげでようやく母子2人の生活のベースができた感じです。

宮城県塩釜市 O・Yさん

長期に渡り、大変お世話になりありがとうございました。

小学校1年の秋に父親を亡くした娘はこの春無事大学生になりました。基金の存在を知ったのは事故の2年後だったので、もっと早くに知っていればと思いました。5歳下の息子がいますのでもう少しお世話になります。よろしくお願ひします。

福島県会津若松市 A・Hさん

主人が亡くなった時、9ヶ月だった息子も、今年希望する大学に入学することができ、県外で大学生活を送っています。

この18年間、私も仕事と家のことで必死であつたという間の18年間でした。大変なこともありましたが、すごく充実した楽しい日々でした。こう思える今があるのも、子どもや周りの人のおかげはもちろんのこと、この交通遺児等育成基金という支えがあったからだと思っています。小冊子もとても良かったです。

息子もおかげ様で、スポーツ大好きな素直ながんばり屋に育ったと思っています。そして強い子に育ちました。

寄付をしてくださった方々、基金ではたらいてくださっている方々、18年間ほんとうにありがとうございました。感謝しております。そしてこれからも基金をよろしくお願い致します。

福島県郡山市 W・Mさん

このたび基金を満了いたしました。子どもが2歳のときに事故があり、5歳ごろ基金に入会させていただいたので長いことお世話になり、寂しく思っています。入会したころは、基金便りで満了した方の手紙を読んで、いつか自分にもこの日が来るのだろうかと途方に暮れていました。

亡き夫も、子どもの充実した生活を天国から見守っていることと思います。ありがとうございました。

愛知県知多郡 K・Yさん

13年前はどうなる事かと心配しましたが、皆様方からのいろいろなお話を参考にしながら頑張ってきました。長い間ありがとうございました。

おかげさまで、今春東京の大学に進学しました。夏休みは語学研修でカナダでホームステイをしながら楽しく勉強をしてきましたようです。少しづつ自立心も芽生え、東京での生活にも慣れてきたようです。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

東京都大田区 Y・Mさん

長い間、大変お世話になりました。

夫の事故当時、小学3年生だった長男が無事19歳を迎え、基金を卒業することとなりました。パパのことを思い出しては、小さな背中を丸め泣いていた長男も、いつのまにかパパの身長を追い越し、優しく頼もし自慢の息子に育ってくれました。今は困った人を助けていいという思いから弁護士を目指し大学の法学部に通い、勉強に遊びにと忙しそうです。

母子家庭でありながら、ふつうの家庭と同じように塾や習い事にも通わせてやれたのは、天国からいつも夫が応援してくれているんだという思いと、育成基金のお陰だったなあ、としみじみ感じています。私もあると数年の子育てが終わったら、お世話になった方々への恩返しをしなくては！と思っています。

三重県亀山市 O・Yさん

このたび育成基金給付完了のお知らせをいただきました。

10数年に渡っての育成基金はすべて定額預金にして、今年大学に入学した資金と4年間の学生生活に使わせて頂く予定です。

これまで2人の孫の成長を期待し、努力してまいりました。最後には育成基金のゆとりを感じながら、温かいご支援、ご指導の賜物と深く感謝いたしております。基金を卒業しましても、今後ともご指導のほどよろしくお願い致します。

新潟県魚沼市 K・Cさん

4月に長男は高3、次男は中学へ入学しました。毎日部活（野球）、勉強の両立に大変ですがなんとか頑張っています。長男は今年、進路を決定する大切な時期がきてしまい月日の早さにとまどっています。母親としてどうアドバイスしたら良いのか…悩むところです。なるべく本人の希望の道へと思っていますが、とにかく家族全員元気で何より感謝しています。これからもお世話になりますがよろしくお願ひします。

大阪府大阪市 I・Mさん

長男はこの春から中1になり、長女は高2になります。月日が経つのは本当に早いもので、主人が亡くなつてから今年で13年になろうとしています。今は思春期の2人（特に長女の扱いには苦労しています）に振り回され、私もイライラすることも多いですが、主人の分まで親子3人、元気に毎日を過ごせることが何よりもと思っています。基金便りも毎号楽しみにしています。

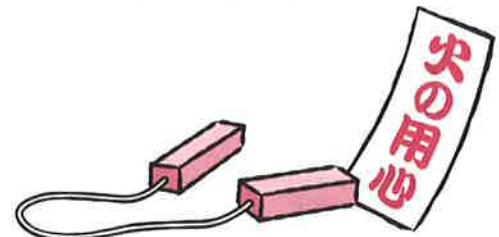
いろいろと支えてくださり、本当に感謝しています。

岩手県盛岡市 T・Bさん

ご丁寧にお手紙やお心遣いをありがとうございます。当時4歳だった長男は21歳に。2歳だった長女が19歳になりました。17年の月日に親も子も成長させてもらいました。

子ども達は「お父さん」の存在を知りませんが、良い事があると「あっお父さんだね！」と話し、私も主人がそばで見守ってくれることを感じています。

長い間、大変お世話になりました。心から感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。



…【基金事務局より】…

新年あけましておめでとうございます。

みなさんはお正月をどう過ごされましたか？

関東ではすまし汁に焼き餅のお雑煮が定番なのですが、以前、京都で白みそのお雑煮を食べたとき「お雑煮がほんのり甘い！」と、大きな衝撃を受けました。納豆を入れる地域もあるとか。一つの料理が地域によってこんなに変わるなんて、おもしろいですね。

本年もどうぞよろしくお願ひします。